

沼中だより

[平成24年度 第1号]

平成24年4月13日(金)発行
沼田市立沼田中学校 電話 23-1116

当たり前が当たり前ができる、強くて優しい生徒ぬまちゅうちから(沼中力溢れる生徒)を目指して

校長 宮内 伸明

今年もまた、松尾芭蕉が「さまざまのこと思い出す桜かな」と詠んだ「春」、別れの悲しみと新たな出会いの喜びとが交錯する「春」を迎えました。

3月には、136人の卒業生を送り出し、年度末で離退任される7名の先生方とのお別れをしました。そして、4月、7名の新任の先生方を迎えるとともに、明るく爽やかな新入生123名が加わり、2年生126名、3年生173名の総勢422名により平成24年度のスタートをしました。

平成24年度は、いよいよ国の定める新しい学習指導要領に即した学習が始まります。本校の学校教育目標は、「学力」「心力」「体力」の三つからなりますが、本年度から、特に、「心力」に力を入れ、「豊かな心」の育成に全校一丸となって取り組んでいくことにしました。『「確かな学力」や「健全な身体」を支えるのは「豊かな心」である』との考えに立ち、道徳の時間を要とした道徳教育の充実や、生徒会活動・部活動等の活性化に力を注ぎ、中学生として当たり前が当たり前ができる、強くて優しい生徒(沼中力溢れる生徒)を育てていきたいと考えています。とともに、

子どもだったら、「ぜひ通いたい」と思う学校

保護者だったら、「ぜひ通わせたい」と思う学校

地域住民だったら、「ぜひ協力し、応援したい」と思う学校

にしたいと思っています。しかし、まだまだ不十分で、力不足の点も多く、保護者の皆様や地域の方々からの大きなご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

また、本年度から、本校の歴史の中でも数十年に一度となる校舎改築が始まります。5月の半ば頃には、北校舎の一部改修や仮設校舎の建築、部室の移設などが始まり、夏休みを待って全ての教室を北校舎に移し、南校舎を解体する予定です。工事関係者や多くの車両が校地内に入出入りするなど、慌ただしい一年となることが予想されますが、生徒にとって顧みて悔いのない年、思い出深い充実した年にするべく、まずは生徒の安全確保と落ち着いて生活できる教育環境の整備に力を入れなければと、職員一同、決意を新たにしています。

つきましては、保護者の皆様や地域の方々にも、何かとご迷惑をおかけすることが多いかと思いますが、ご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

最後に、4月7日の始業式で、生徒に話した『「し・わ・わ・せ」を目指そう』の概要を紹介します。

「し」・・・失敗を恐れなくて色々なことに挑戦しよう

→失敗は、そこから何かを学ぶ限り、それは、失敗ではなくなり、成功につながる大きなチャンスとなるものです。失敗を恐れず、様々なことにチャレンジしよう。

「あ」・・・あいさつをしっかりとしよう

→今年も、全校を挙げて「あいさつ運動」に取り組んでいきます。「あいさつ」は、良好な人間関係を築くための土台であり、人と人との潤滑油です。本校の「あいさつ」の基本である「あかるく爽やかに、いつでもどこでも誰とでも、さきに、つづけて」を継続していこう。

「わ」・・・「私がやります」の気概を持とう

→誰かがやってくれるのを待つのではなく、何事も自分から率先して取り組む生徒、「私がやります」「私にやらせてください」とためらわずに言える生徒になろう。

「せ」・・・先生から謙虚に学ぼう

→「我以外皆我師」という言葉を宮本武蔵が残しています。自分以外の人でも物でも、皆、自分に何かを教えてくれる先生であるという意味です。親や友達、地域の方々や学校の先生、豊かな自然などから様々なことを吸収し、学びながら成長するのが私たちです。「謙虚に学ぶ心」を大切にしていこう。

沼中だより

[平成24年度 第2号]

平成24年4月13日(金)発行
沼田市立沼田中学校 電話 23-1116

***** 下校時刻の変更 *****

平成24年度より、下校時刻を下記のように変更します。

昨年度まで、「6月・7月、10月～3月は、部活動顧問が完全について指導する場合30分の延長が行える」として実施していました。この延長部活動を廃止しました。事由は、長期間にわたり延長部活動を行う部活動及び延長を行う曜日によって生徒下校がまちまちになり、管理しにくい面があったことによります。

下記の完全下校時間設定のように、時刻をシンプルにすることで、生徒自らが下校時間を守った部活動や下校ができるようにしたいと考えます。また、完全下校が守れるよう職員もしっかりとした下校指導を行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

	月曜日	火～金曜日
	生徒完全下校時刻	生徒完全下校時刻
4～9月	17:00	18:30
10月～10/19まで		18:00
10/22～1月		17:00
2月		17:30
3月		18:00

【備考】

- 1 下校時刻遵守します。
- 2 ・平成24年度より、延長部活動を行わず、上記完全下校が守れる部活動とします。
・下校時刻が守れているとは、生徒が部活動を終了し校門を出た状態をいいます。
- 3 ただし、文化部の文化発表会準備・練習による活動のみ、10/22～文化発表会前日までの期間において、18:00まで認めるものとします(保護者の理解の下、下校の際、生徒の迎え等協力を得ること)。
- 4 スポーツ少年団(社会体育)扱いの活動は別扱いとする。ただし、活動を行う場合は、活動場所から帰宅できる準備をして活動すること。
- 5 朝の自主的活動は7:40～8:10とする。
- 6 10月、11月初旬時期の、中体連県大会出場に関係した場合に限り、保護者の理解を得て、該当部活動の下校時刻を変更する場合があります。
- 7 原則として月に1回の放課後を「生徒会専門委員会優先日」としています。この日は、委員会活動以外にも「悩みや課題解決のための相談」や「学級活動」等の活動を、部活動より優先します。

沼田市・先生の日」幼小中学校教職員全体研修会 講演会ご案内

4月25日(水) 利根沼田文化会館 13:45より、鍵山秀三郎氏(イエローハット創業者、「日本を美しくする会」相談役)を講師にお招きし、「凡事徹底 ～平凡なことを非凡に努める～」をテーマとして講演会が開かれます。
特別な申込みは必要ありませんので、直接会場へお越しください。

沼中だより

〔平成24年度 第4号〕

平成24年5月16日(水)発行
沼田市立沼田中学校
電話：23-1116

後援会総会(理事会)の開催

5月2日(水)、後援会総会(理事会)が開催されました。日頃より、本校の体育活動の向上、設備の充実、文化活動の育成・後援のためにご協力いただいております。今年度の役員さんは下記の通りです。特に地区委員長さんは、会費の納入等ではお手数をおかけしますが、よろしくお願いを致します。会員の皆様は、今年度も後援会活動とともに、役員さんが会費徴収にお伺いした際にはご協力をお願いします。

《24年度後援会本部役員、各町地区委員長；敬称略》

本部役職名	氏名	地区	地区名	地区委員長名	備考
会長	藤野 伸夫	上原町	柳町	安田 智恵	
副会長	戸部 隆司	西原新町	高橋場町1地区	鈴木美代子	
副会長	坂爪 正一	町田町	高橋場町2地区	宮内 美幸	
副会長	大竹 秀子	上原町	高橋場町3地区	高山 早苗	
副会長	湯川 栄	東原新町	桜町	藤田 幸子	北小区代表
副会長	木下 康彦	材木町	材木町	大谷 健志	
会計	北野 拓郎	西原新町	上原町	長門富貴子	
会計	原 新	学校	東原新町	亀田 良一	
書記	瀧間 京子	学校	西原新町	五十嵐祐三子	東小区代表
顧問	大竹 政雄	高橋場町			

☆☆☆ 平成24年度沼田市中体連春季大会 ☆☆☆

4月～5月上旬、沼田市中体連春季大会の熱戦が繰り広げられました。沼田中学校では、「教育部活動」としてのねらいを踏まえ、沼中だより3号で紹介したように、部長会議等でねらいを確認しながら、日々の練習等において生徒・職員が一緒になって声を掛け合いながら、ホッ・武道・芸術を愛する心、目標達成のための協力や努力の大切さ、礼儀やマナー、技能等を身に付け、目標として市内優勝や県大会優勝等をかかげて実践しています。

大会会場で応援にきてくださった多くの保護者の方にお会いしました。生徒の送迎や温かいご声援、また、ご支援・ご協力にこの場をお借りして心よりお礼を申し上げます。

県春季大会、夏の総合体育大会等、引き続きのご声援をお願い致します。

【沼田市中体連春季大会結果】

野球	3位	サッカー	4位
テニス男	団体3位 個人準優勝(大河原伶央・金井良樹) 県大会出場		
テニス女	団体優勝 県大会出場、個人優勝(木下麻由・星野愛佳) 県大会出場 個人準優勝(新藤美緒・霜村成海) 県大会出場		
バスケ男	準優勝 県大会出場	バスケ女	優勝 県大会出場
卓球 男	団体優勝 県大会出場、個人優勝(梶原碩人) 県大会出場、個人準優勝(丸山慶恭) 県大会出場、個人3位(鈴木涼太、高橋 翼) 県大会出場		
卓球 女	団体準優勝 県大会出場、個人3位(中澤若那) 県大会出場、個人3位(藤井麻緒) 県大会出場、個人5位(堤 緋梨子) 県大会出場		
剣道 男	団体3位、	バレー	準優勝
剣道 女	団体優勝 県大会出場、		
ソフト	優勝、県大会出場		
柔道 男	団体準優勝 県大会出場、個人50kg3位(加藤 亮)、個人55kg準優勝(岡村竜馬)、個人60kg準優勝(岡村京介) 県大会出場、個人66kg準優勝(茂木滉平) 個人73kg3位(和南城修平)、個人81kg優勝(高澤植吾) 県大会出場、		
柔道 女	団体優勝 県大会出場、個人44kg優勝(松井夏海) 県大会出場、個人48kg準優勝(木村桃乃) 県大会出場、個人52kg優勝(大井伊織) 県大会出場、個人57kg優勝(木村涼音) 県大会出場、個人63kg優勝(田村夏月) 県大会出場、個人63kg準優勝(萩原千遙) 県大会出場		

☆☆☆ 生活改善への主体的な動き ☆☆☆

5月1日(火)の生徒集会では、生徒会本部役員より、次のことが全校生徒に示されました。



○より適切な「あいさつ」を目指して
○裏ルール(上級生にならならないとストッキング使用や靴下の長さが規制される等、マウスに引き継がれた考え)の打破
本部役員からは、校舎新築の機運をにらんで、よいところはそのままに、改めるべきところは改めながら、よりより沼中生になっていこう!また、新3年生が中心になって新しい伝統の礎を残していこう!という呼びかけもありました。部長会議の開催や専門委員会の目標設定や今まで以上の主体的な取組も注目です。

☆☆☆ 避難訓練(地震対応)・防災教室の実施 ☆☆☆

5月14日(月)第5校時に、地震発生を想定した避難訓練を実施しました。利根沼田広域消防本部(中央消防署)から3名の署員の方に来校いただき、指導等を受けました。避難状況についての指導では、冷静に行



消防署員さんからの指導や助言



生徒代表によるお礼の言葉

動できていたことをほめていただきました。同時に以下のことを指導いただきました。

「今日の訓練で何を気をつけましたか?これにすぐに応えられるようでない訓練の意味がありません。地震では上から物が落下してきます。玄関等から出る際頭上の危険に注意を払って避難したでしょうか。訓練は、いざという時のために緊張感をもって臨まなければならないし、万が一災害が起きた際は、訓練の時のような冷静な判断がで

きなければならないのです。いつ、どこで、何が起こるか誰も分かりません。東日本の大災害はそれを私たちに教えてくれています。あの日あの時、私たちは何ができたでしょうか。何もできなかったことが悪いのではなく、振り返って自分に何ができるかを考えることが大切です。さらに、災害弱者(老人や子ども)を助ける、少なくとも大丈夫だろうか考える、近所の人は大丈夫だろうか考えられるようになってもらいたいと思います。今日の訓練を契機にそうしたことを考えられる人になってください。」

今回の訓練では、第5校時の授業時間帯の地震発生想定で行いました。南・北・東校舎及び校庭などの違い、また、通常教室や特別教室などの違いや休み時間での対応など、適切な安全確保ができるように、今後も共通理解と指導の徹底を行い、生徒の安全確保を図っていきたいと考えます。

☆☆☆ JRC登録式 ☆☆☆



5月14日(月)の生徒集会では、JRC(Junior Red Cross; 青少年赤十字)登録式を行いました。以下、生徒会本部役員からの紹介文をします。『スイス人の実業家アンリー・デュナンは1859年イタリア統一戦争の激戦地ソルフェリーノで悲惨なありさまを目の当たりにしました。デュナンは放置されていた負傷者の救護活動にあたりました。「傷ついた兵士はもはや兵士ではない、人間である。人間同士としてその尊い生命は救われなければならない。」ジュネーブに戻ったデュナンは、この戦場の模様を「ソルフェリーノの思い出」に著し、この中で国際的な救護団体の必要性について訴えました。この本はヨーロッパ各国に大きな反響を呼び、1864年にはジュネーブ条約が調印されて、国際赤十字組織が誕生しました。青少年赤十字・JRCは、

この生い立ちを元にした赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人々との友好親善の精神を育成することを目的として、様々な活動を行っています。青少年赤十字・JRCでは、このような目的を達成するために、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げています。また、主体性を育てるために「気づき」「考え」「実行する」という態度目標を掲げています。ただし、青少年赤十字の活動は、「これをしなければならない」といった義務のようなものではありません。地域や世界の人々の平和や福祉に貢献するような活動を、学校の活動の中に取り入れていくこととなります。この活動が、さきほどの「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの柱に分けることができます。これは、何も難しい活動ではありません。普段の委員会活動や部活動もその一つとなります。今日の5時間目に行われる避難訓練も『安全』の活動に入ることでしょう。JRCの一員となった今、アンテナを高く立てて、「気づき」「考え」「実行」できる、沼中生を目指しましょう!』

沼中だより

〔平成24年度 第5号〕

平成24年6月8日(金)発行

沼田市立沼田中学校

電話：23-1116

できるだけ花のある学校に・・・5/27(日)



今年度は、校舎の改築作業の関係で、北校舎前花壇の花植えはできない状況です。そんな中、母親委員会の皆さんは、「その分、プランターの花植えを充実させましょう。改修作業等、慌ただしい中でも、できるだけ花のある学校にしましょう。」のかけ声のもと、プランター100鉢に、400本のマリーゴールド、ペゴニアの苗を植えてくださいました。当日は、暑いほどの日差しの中、額に汗しながら和やかなうちにも手際よく作業をすすめていただきました。苗が植えられたプランターは体育館玄関、南校舎来賓玄関、1・3年生玄関に置かれました。開

花はこれからですが、来校の折には是非ご覧ください（校舎改築作業の関係から、南校舎側のプランターは状況にあわせて適切な場所へ移動させる予定です）。苗や土、肥料代金については、PTAハザード収益金から支出させていただいております。また、これからの水やりや雑草取りなどの手入れは、生徒会「環境ボランティア委員会」等の活動に位置付けてきます。花のある教育環境は、目にも心にも優しく、生徒や職員、来校者をなごませてくれるでしょう。母親委員会の皆さんありがとうございました。

沼田市中学校総合体育大会陸上競技大会 6/2(土)



6月2日(土)に、沼田市総合運動公園陸上競技場において、沼田市中学校総合体育大会陸上競技大会が開催されました。多くの学校行事等が行われる中、限られた時間ではありますが、参加選手は練習に励み、当日を迎えました。

以下は上位6位までの入賞者です。

共通1500m：5位(豊野 みづき)、
女 共通100mハトール：4位(飯田 琉奈)
子 共通走り高跳び：準優勝(豊野 みづき)、
2・3年走り幅跳び：準優勝(加賀美 彩香)

男 1年100m：3位(望月 碧人)、3年100m：優勝(関上 航)、5位(丸山 慶恭)
2・3年1500m：準優勝(阿部 瑞輝)、共通200m：6位(戸丸 剣)
子 共通3000m：5位(亀田 拓郎)、共通110mハトール：6位(星野 玲央)
4×100m R：優勝(関上 航、丸山 慶恭、戸丸 剣、亀田 拓郎)
共通走り幅跳び：準優勝(吉野 哲)、6位(星野 玲央)



平成24年度教科書展示会 小中学校で平成25年度に使用される教科書の見本を展示しています。ぜひ、お子さんと一緒にご覧になってください。

展示期間：H24年6月15日(金)～6月28日(木)

時 間：午前9時30分～午後4時30分（最終日は午後3時30分まで）

会 場：沼田市中心公民館 2F展示ホール

対 象 者：どなたでもご覧になれます。

備 考：駐車場は、沼田市中心公民館及び沼田市役所の駐車場をご利用ください。

☆☆マラソン大会の開催！☆☆

6/6(水)



6月6日(水)、マラソン大会が、交通指導員さん、PTA健全育成委員会の皆さん、PTA本部役員さんの協力をえて、開催されました。大会に至るまで、朝の練習や各クラスで工夫をして体力・士気を高めてきました。アベベ選手は、「敵は67人の選手(他の選手)じゃない。私自身だ。私はその戦いに勝った。」と言います。また、野口みづき選手は、「走った距離は裏切らない。」と言っています。苦しさから逃げることなく全力で立ち向かう姿勢こそが重要で、その姿に保護者

・地域の方々・沼田東小児童等の皆さんが、例年以上に多くの声援と応援の拍手を送ってくださいました。沼中3大行事にける「団結力」「沼中力」を、市・県の駅伝大会はもちろんのこと、学業、学校生活にも活かしていきたいと思ひます。応援・ご支援ありがとうございました。

全校優勝：2年2組、全校準優勝：2年3組、全校3位：2年1組

学年別 : 3年優勝：3年5組、 3年準優勝：3年2組
 : 2年優勝：2年2組、 2年準優勝：2年3組
 : 1年優勝：1年3組、 1年準優勝：1年4組



全校 男子個人成績 5.1 km

優勝	亀田 拓郎(3-2)	18' 28
準優勝	阿部 瑞輝(3-5)	18' 29
3位	須田 峻(3-4)	18' 32
4位	萩原 昌人(3-2)	18' 49
5位	星野 丈(3-1)	19' 03
6位	石田 将直(3-4)	19' 10
7位	渡辺 智敬(3-3)	19' 12
8位	外山 結(1-1)	19' 14
9位	小林龍太郎(3-5)	19' 37
10位	若林慶一郎(3-1)	19' 50

全校 女子個人成績 3.5 km

優勝	藤井 喜子(3-5)	14' 19
準優勝	吉澤 亜美(1-4)	14' 34
3位	巻田あきの(2-3)	14' 38
4位	豊野みづき(1-1)	14' 40
5位	小林美緒奈(2-2)	14' 46
6位	角田 麻美(3-4)	14' 54
7位	萩原 彩水(3-2)	14' 58
8位	菅原 知佳(1-2)	15' 26
9位	木下 麻由(3-5)	15' 28
10位	永見 愛花(1-4)	15' 41

情報モラル講習会の開催

6月6日(水)、マラソン大会後の午後日程で、本校体育館において、情報モラル講習会が開かれました。講師は群馬県警察本部生活安全企画課よりお越しいただきました。お子さんから内容をおききになり、十分にご留意いただくようお願い申し上げます。以下、内容のポイントを示します。

- ★3つのNO ①悪質なサイトを見ない ②悪質なサイトにアクセスしない ③悪質なサイトに書き込みをしない
- ★インターネットを利用する際の約束 ①人を傷つけないこと ②知らない人に自分の情報を教えないこと ③サイトを通じて知らない人に会わないこと ④人のパスワード、ID を勝手に使わない/自分のパスワード、ID を人に教えないこと ⑤トラブルは大人に相談すること ⑥違法なファイルをダウンロードしないこと

沼中だより

〔平成24年度 第6号〕

平成24年6月26日(火)発行

沼田市立沼田中学校

電話：23-1116

☆県春季大会の状況☆

6月2日(土)3日(日)、6月9日(土)10日(日)と、県の春季大会が行われました。各部とも市の代表として、また、沼中の誇りを胸に活躍してくれました。これを自信に、これをバネに夏の大会に向けてさらなる伸張を期待します。漲れ沼中力!!!

ソフトボール部：1回戦惜敗
柔道部男子：団体：ベスト8、個人入賞なし
柔道部女子：団体：予選リーグ惜敗、個人44kg3位：松井夏海(県総体出場権・第3シード権獲得) 萩原千遥、田村夏月ベスト8
剣道部女子：団体：ベスト8(県総体出場権獲得)
ソフトテニス部男子：個人入賞なし
ソフトテニス部女子：団体：2回戦惜敗ベスト16、個人入賞なし
卓球部男子：団体3位(県総体出場権・第4シード権獲得) 個人ベスト16(県総体出場権獲得)：梶原碩人、丸山慶恭、高橋 翼
卓球部女子：団体3位(県総体出場権・第3シード権獲得) 個人入賞なし
バスケット部男子：1回戦惜敗
バスケット部女子：2回戦惜敗ベスト16

第1回学校保健員会の開催 6/13(水)



6月13日(水)、学校保健委員会が開催され保健委員会・整美委員会・給食委員会の生徒が参加しました。この会は、学校安全保健法に基づいて、生徒の健康を維持・増進していくための指導助言をいただいたり、必要な施策等を行うことを目的として行われている委員会です。校医の角田先生、薬剤師の丸岡先生、PTA保健委員会の方々に参加いただき、有意義な話し合いがなされました。生徒による整美・給食・保健の各委員会から活動報告、養護教諭による1学期健康診断結果(視力、歯科治療の状況等を含む)

の説明が始めにありました。その後、3年生保健委員を中心としたメンバーにより、「沼中生のコミュニケーション度チェック」の説明がありました。以下、保健委員長(津久井里奈さん)の発表の一部を紹介します。『今回のアンケートは、アサーションというコミュニケーションスキルについて実施しました。この調査ではコミュニケーションのタイプを「攻撃的人物」「受け身的人物」「アサーション的人物」の3つに分けています(攻撃的人物：自分のことだけ考えて、相手を無視して自分のことを押し通すタイプ 受け身的人物：自分を測って相手を優先し、自分のことを後回しにするタイプ アサーション的人物：自分を大切にすると同時に、相手のことを大切にすタイプ)。—中略—(アンケート結果より) 攻撃的人物は学年が進むにつれ、人の気持ちを考えて発言・行動できるようになってくるようです。同時に学年が進むにつれアサーション的人物が多くなってきています。—中略— このアンケート結果をもとにして、今後の保健活動に取り組んでいきたいと思えます。』この後、PTA会長様より、「6~7%の人が、友達に相談できていないと応えるな

ど悩んでいる。保健活動により、こうした数字が「0」になるといいなと思います。」と励ましの言葉をいただきました。また、薬剤師の丸岡先生からは「健康は、心と体の両方が健康でなければならない」、校医の角田先生からは、「コミュニケーション、しゃべりながら協力し助け合っていけることが大切」という助言をいただきました。最後に、PTA保健委員さんより感想をいただきました。

これからも「沼中の健康づくり」にがんばっていきましょうと考えます。ご家庭でも、心と体の健康について話題を多くもっていただきたいと思います。

「PTA球技大会（学級対抗ソフトバレーボール）」

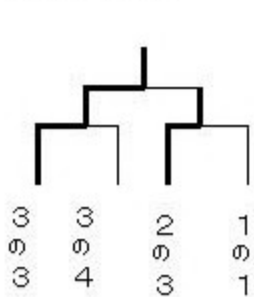


H24PTA球技大会優勝3年3組

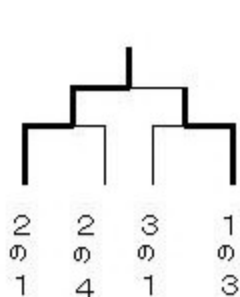
同大会 準優勝2年3組

クラスを越えて喜び合う

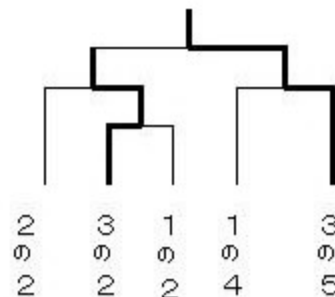
6月24日（日）、PTA球技会が開催されました。学級対抗で行われ学年教員等も加わり楽しい中にも熱戦が繰り広げられました。総合優勝(予選1位同士のトーナメント1位)は3年3組、準優勝(同トーナメント2位)は2年3組でした。参加された保護者の皆さん、ご協力ありがとうございました。また、担当のPTA保健委員会の皆様方には、準備・運営等でたいへんお世話になりました。



【予選1位トーナメント】



【予選1・2位トーナメント】



【予選1・3・4位トーナメント】



沼中だより

〔平成24年度 第8・9号〕

平成24年9月20日(木)発行
沼田市立沼田中学校
電話：23-1116

9月15日(土)、晴天に恵まれ、盛大に運動会を行うことができました。運動会にお越しいただいた保護者の皆様方、どのような感想をもっていただきましたでしょうか。残暑の中、生徒・職員ともに、健康管理に留意しながらこの日のために準備して参りました。入場行進、閉会式、競技・演技、閉会式の全てにおいて、集中力・全力・団結力を軸とした沼中力溢れるきびきびとした様子をご覧いただけたことと思います。全校男子の組み立て体操、全校女子ダンスでは、集団美や力強さ、リズム感・美しさを表現できたと思います。

ご来校いただいた保護者の皆様方には、徒競走や生徒会種目、学年・学級対抗種目などで、一生懸命になって競技・演技する生徒に、大きな声援・拍手をいただき、ありがとうございました。学年や学級の様子につきましては、各学年・学級だより等をご覧ください。

なお、本年度は、校舎改築にかかわり、例年より狭い校庭での実施、駐車場の少なさ、移動場所や方法の制限等があり、ご不便をおかけいたしましたことに心よりお詫び申し上げますとともに、ご理解とご協力を賜ったことに深く感謝申し上げます。

本年度も、沼田中PTA種目「各町対抗の玉入れ」が盛大に行われました。柳町、高橋場町1班、2班、3班、桜町、材木町、上原町、東原新町、西原新町、来賓・PTA本部・職員チームの計10チームでした。各組とも2回ずつの合計数で勝敗を決めました。事前練習なしの当日勝負。笑顔の中にも、「1個でも多く入れよう」との思いが強く感じられました。選手として出場して下さった各地区保護者の皆さん、お疲れさまでした。「PTA各町対抗の玉入れ」では、応援する地区の保護者の方も、顔見知りの選手(保護者)を応援する生徒も、一緒になって和やかなひとときを過ごすことができました。

優勝：材木町チーム(57個) 準優勝：柳町チーム(56個) 3位：上原町チーム(50個)

4位：高1町チーム(49個) 5位：高2町チーム(48個)。

参加への声掛け等にご足労いただいた各町の地区委員長さん、役員さん、6月の球技大会に続き、ご協力ありがとうございました。



入場行進



選手宣誓



開会式



PTA競技種目 各町対抗玉入れ



1年綱引き



2年玉入れ



3年加速減速ミックスリレー



3年加速減速ミックスリレー



大縄跳び



女子ダンス



男子組立



10人11脚



女子棒引き



男子騎馬戦





学年別
学級対抗
リレー



表彰式・閉会式



運動会実行委員・本部役員



Challenge
~限界のその先へ~



2012. 9. 15

平成24年度
沼田中学校生徒会テーマ



第1回学校評価アンケートの結果について

標記アンケート調査にご協力をいただきありがとうございました。調査結果の分析及び改善策の骨格がまとまりましたので、下記によりお知らせ致します。ご一読いただき、今後とも本校の教育活動にご理解、ご協力をいただければ幸いです。

まとめ方は、全学年・全回答数のA、B、C、Dの占める割合を%で示しました。(生徒についても同様に集計しました)。昨年度比の欄は、A+Bの%が、昨年度第1回アンケート調査と比較して7%以上増加した項目は「+○%」、7%以上減少した項目は「-○%」、6%以内の増減は「・」としました。

I 24年度第1回学校評価アンケート(保護者)集計結果 (ゴシック文字は本年度重点目標)

No.	質問事項 A: はい、3回 B: どちらかといえばはい、2回 C: どちらかといえばいいえ、1回 D: いいえ	回答(数値は割合%)				
		A	B	昨年度比 A+B	C	D
1	各種通信(学校便り・学年通信・学級通信・保健だより・通知表・PTA広報・各種学校行事案内や通知等)を読んでいますか。	65	27	・	5	0
2	上記の各種通信物等により学校の様子がわかりますか。	43	47	・	8	0
3	1学期に学校行事やPTAの諸活動【入学式、授業公開、学年保護者会、PTA球技大会、PTA委員会活動(部会含む)、PTA総会、実行委員会、地区別懇談会等】に何回参加されましたか。	61	24	・	8	5
4	学校生活について学校に連絡や相談がしやすいですか。	25	50	・	20	3
5	お子さんは「授業がわかりやすい。」と感じていると思いますか。	11	59	・	23	5
6	お子さんは、学校の授業について、満足感や充実感を感じていると思いますか。	11	58	・	23	5
7	お子さんは、学校で学習したことを身につけていると思いますか。	12	52	・	27	7
8	学校の先生方は、お子さんの学力や努力を認めていると思いますか。	19	69	・	8	2
9	お子さんは、自主的に家庭学習や読書をしていますか。	21	33	・	32	12
10	お子さんは、進んであいさつができますか。	39	39	・	9	0
11	お子さんは、時と場に応じた適切な言葉づかいができますか。	34	52	・	12	0
12	お子さんは、学校が楽しいと感じていると思いますか。	43	42	・	11	1
13	学校は、悩みや悩みなどについて、適切に指導や対応をしていると思いますか。	18	63	・	13	4
14	お子さんは、相手の立場や気持ちを考えて行動していると思いますか。	29	59	・	10	0
15	お子さんは、学校の決まりを守って生活していると思いますか。	47	45	・	6	0
16	お子さんは、家族の一員として決められた仕事やお手伝いがありますか。	27	40	・	25	5
17	学校は、生徒が間違った行動をしたときに適切に指導していると思いますか。	26	60	・	9	0
18	お子さんは、毎日朝食をとっていますか。	87	7	・	3	0
19	お子さんは、十分な睡眠をとっていますか。	37	42	・	14	2
20	お子さんは、進んで運動(部活動や体育)や地域のスポ・ツ活動に取り組んだり、時々家庭でスポーツをしたりしていますか。	59	22	・	10	4
21	学校で取り組んでいる安全対策(朝の交通指導や、PTAと協力しての校外パトロール等)は、十分だと思えますか。	26	58	+7%	5	0
22	お子さんは、自分の将来の夢や希望について考えていると思いますか。	26	48	・	19	4
23	お子さんと、進路について話し合っていますか。	37	46	・	12	1

*無回答があるため合計100%になっていません。回答者0~3人は計算上0%となります。

II 24年度第1回学校評価アンケート(生徒)集計結果 (ゴシック文字は本年度重点目標)

No.	質問事項 A: はい B: どちらかといえばはい C: どちらかといえばいいえ D: いいえ	回答(数値は割合%)				
		A	B	昨年度比 A+B	C	D
1	学校での授業がわかりますか。	26	55	・	14	2
2	学校での授業に満足感や達成感を感じていますか。	14	53	・	22	6
3	学校で学習したことが身に付いていますか。	15	55	・	21	4
4	学校の先生方は、あなたの学力や努力を認めていますか。	11	52	+9%	29	5
5	家庭で、自主的に学習や読書をしていますか。	28	36	・	21	11
6	進んであいさつをしていますか。	51	35	・	8	1
7	時と場に応じた適切な言葉づかいができますか。	38	48	・	9	1
8	学校が楽しいですか。	46	32	・	10	6

沼中だより

〔平成24年度 第10号〕

平成24年10月15日(月)発行
沼田市立沼田中学校
電話：23-1116

沼田市中体連新人大会の結果

沼田市中体連新人大会が終了し、以下のような結果となりました。3年生が引退し、1・2年生による初めての公式試合でした。部により結果は様々ですが、反省点をしっかりと踏まえ、県新人戦・来年の春季・総合体育大会へのステップにしてほしいと思います。保護者の皆様、生徒の送迎や応援等お世話になりました



部活動名等		成 績	
野 球	(男子)	3 位	
ソフトボール	(女子)	優 勝(県大会出場)	
バスケットボール	男 子	3 位	
	女 子	優 勝(県大会出場)	
バレーボール	(女子)	準優勝	
ソフトテニス	男子	団 体	優 勝(県大会出場)
		個 人	1 位(星野晴紀・北澤知也)、2 位(齊田亮太・三浦純太)、 3 位(大城実澄・宮嶋啓太)、(永井隼人・荒木宥苒) (ともに県大会出場)
		1 年生	1 位(齋藤 将・小林秀登) (1年生大会県大会出場) 3 位(角田俊樹・樋口幹大)
	女子	団 体	優 勝(県大会出場)
		個 人	1 位(猪瀬七美・小茂田花梨) 2 位(須田歩美・巻田あきの) (ともに県大会出場)
		1 年生	1 位(木下由貴・石田理湖) 2 位(外山愛莉・新藤七海) (ともに1年生大会県大会出場) 3 位(富岡理花子・高橋りの)、(小野田あゆみ・笹川奈那)
卓 球	男子	団 体	準優勝(県大会出場)
		個 人	1 位(高橋 翼)、3 位(阿部史博)、3 位(綿貫智晃)、 5 位(阿部太一) (ともに県大会出場)
		1 年生	入賞なし
	女子	団 体	優 勝(県大会出場)
		個 人	3 位(吉野聖渚)、(小林美緒奈)、(堤 緋梨子) (ともに県大会出場)
		1 年生	2 位(田中麻鈴)、3 位(勅使河原菜々恵)、(峰岸祐佳)
サッカー	(男子)	3 位	
柔 道	男子	団 体	準優勝(県大会出場)
	女子	団 体	準優勝(県大会出場)
剣 道	男子	団 体	優 勝(県大会出場)
		個 人	2 位(勅使河原亨三郎)、3 位(星野佳貴) (ともに県大会出場)
	女子	団 体	第 4 位
		個 人	5 位(横田 空) (県大会出場)
水 男	50m 自由形	1 位(星野 樹) (水泳の入賞は全て県大会出場)	
	100m 自由形	1 位(星野 樹)、2 位(若林和志)	

泳	子	200m 自由形：1位 (外山 結) 2位 (若林和志)
		100m 平泳ぎ：1位 (外山 結)
	女	50m 自由形：1位 (小林美乃莉) 2位 (山岸愛里沙)
		100m 自由形：1位 (小林美乃莉) 2位 (山岸愛里沙)
		100m 平泳ぎ：1位 (諸田菜摘) 2位 (入澤 唯)
		200m 平泳ぎ：1位 (諸田菜摘) (水泳の入賞は全て県大会出場)
	子	200m R：1位 (諸田、小林、林、山岸)
	200m 外泳R：1位 (諸田、小林、林、山岸)	

☆ 利根郡・沼田市中学校駅伝大会 男子優勝、女子3位!!!



10月10日(水)、沼田市白沢町にある「白沢農民広場敷設コース」において行われた、郡市合同の中学校駅伝大会において、沼田中学校男子A・B・Cチーム、女子A・Bチームともに、大健闘を見せてくれました。8月の末に、駅伝大会の参加募集を行い、男子42名、女子19名、総勢61名が主体的に声を上げてくれ、9月からは早朝練習を中心とする練習が始まりました。1ヶ月を超える長期の取り組みや主体的な取り組みが実り、沼田市の男子優勝【沼田市新記録】、女子3位の好成績を残すことができました。これは沼田中学校の大きな喜びと誇りであると感じています。選手の皆さんご苦労様でした。

みが実り、沼田市の男子優勝【沼田市新記録】、女子3位の好成績を残すことができました。これは沼田中学校の大きな喜びと誇りであると感じています。選手の皆さんご苦労様でした。

優勝	男子Aチーム (亀田 拓郎、阿部 瑞輝、萩原 昌人、星野 丈、須田 峻、 (県大会出場) 外山 結)
11位	男子Bチーム (小池 優介、小野里飛我、尾池 太一、大谷 達也、田邊 悠成、 齋藤 龍綺)
12位	男子Cチーム (佐野 昂希、小林 魁也、細田 龍真、佐々木貴大、高橋 悠馬、 小沼 倫哉)
3位	女子Aチーム (吉澤 亜美、藤井 喜子、菅原 知佳、巻田あきの、豊野みづき)
8位	女子Bチーム (角田 麻美、木村 涼音、清水 真実、入澤 唯、萩原 彩水)
10位	女子Cチーム (須藤 礼奈、榎山さやか、上原 桃子、安倍 衣月、小林明日香)

※駅伝県大会：11月10日(土) 渋川市総合運動公園陸上競技場

☆ 授業公開日Ⅱ・保護者会、来校をお待ちしています。

明日からの10月16日(火)～10月18日(木)の3日間に、授業公開日Ⅱを実施します。3日間はその学年どのクラスでも参観自由となっていますので、ぜひご来校いただき子どもたちの授業の様子をご覧ください。

なお、この期間に各学年とも保護者会を行います。

1 学年保護者会：10月16日(火) 16:10～仮設多目的室

2 学年保護者会：10月17日(水) 16:10～仮設多目的室

3 学年保護者会：10月18日(木) 16:10～仮設多目的室

特別支援学級6組・7組：10月17日(水) 16:00～6・7組教室

保護者会に積極的に参加いただき、情報交換、意見交換等していただければ存じます。

沼中だより

〔平成24年度 第11号〕

平成24年11月16日(金)発行
沼田市立沼田中学校
電話：23-1116

平成24年度 文化発表会 challenge ~限界のその先~ !



沼田中学校文化発表会が11月2日(金)に開催されました。保護者・地域の皆さん、たくさんのご来場ありがとうございました。本校生徒が日頃から取り組んできた教育活動や文化部の活動の様子をご覧いただけたことと思います。各クラスとも趣向を凝らした紹介ビデオによるオープニングセレモニーの後には、ステージ発表Ⅰ部として、「沼田市英語スピーチコンテスト」参加者：3年上原桃子さん(Kendo is really a Team Sport)、篠澤陽菜子さん(Not Alone)が素晴らしいスピーチをしてくださいました。

ステージ発表Ⅱ部は吹奏楽部による演奏でした。「メリー・ウィドウセレクション」、「天国の島」、「風が吹いている」、「Sing Sing Sing」、「祈り」、「つけまつける」、「Face Down」など、しめやかさ、楽しさ、賑やかさなどバリエーション溢れる豊かで素晴らしい演奏を聴かせてくれました。

科学部：「曇ったらあつという間に色が変わる酸化還元反応」、「炎色反応」、「触って不思議びっくりサソリ」、「食塩の結晶が降るスノーゲーム」、「エト折紙紙」、今年で最後となった万葉の森から集めたツバキ、ヒヤギの「葉脈しおり」など、個人・グループ・全員で、様々な発表と実演をしてくださいました。

美術部：体育館内のパネル等を活用し、一人一人の個性を生かした作品が展示されました(全学年のテーマ；万葉の森。3年生のテーマ；静物画。2年生のテーマ；明度イラスト。1年生のテーマ；鉛筆デッサン)。時間をかけて丁寧に仕上げた制作ぶりがうかがえたことと思います。

特別支援学級の発表：ハーフパンツ、刺し子のランチョンマット、鉛筆立て

2学年：「職場体験のまとめや感想」

家庭科：1年：ティッシュカバー 3年：あいうえおサイコロ(幼児のおもちゃ)

技術科：1年：鉛筆立て

国語科：書写作品(地域ボランティアとして、高橋由美子さん、大竹秀子さんに指導の援助をしていただきました。ありがとうございました)

どの作品・展示発表も思いのこもった力作揃いで、作品のできばえに保護者の方も感心していました。ご覧いただいた方々の感心された様子は、生徒にとって大きな自信となり、今後の学習に大いに活かしてくれるものと思います。



♪♪♪ 合唱コンクール ♪♪♪

1年 金賞:2組、 銀賞:3組、 指揮者賞:2組:鈴木 竜馬
2年 金賞:3組、 銀賞:2組、 指揮者賞:3組:巻田あきの
3年 金賞:1組、 銀賞:2組、 指揮者賞:1組:山口 奏

(合唱コンクール終了後の講評抜粋&追加)

もし仮に「合唱コンクールがなかったら」と考えてみてほしい。

運動会が終了し、11月2日までの日々。早朝の教室や玄関での練習。少し遅れてきたことをわびながら列に入る人。練習への思いがすれ違い、いさかい。不安そして再起。係として指揮者・伴奏者としてのプレッシャー。ハーモニーの難しさにひたすら練習する日々。3日前、2日前、明日…当日。気合、ひざの震え。前奏が始まる。

トラブルになったり、泣いたり笑ったり、相談しながらいつもの壁を乗り越えてきたと思います。合唱コンクールがあるかないかでは、ここ2ヶ月くらいの学校生活は大きく違ったのではないのでしょうか。合唱コンクールという行事に、一人一人がどうかかわってきたかが全てです。合唱コンクールはやっぱり価値ある素晴らしい行事です。今日、みなさんの合唱がそれを証明し、みなさん一人一人のかかわり方が本物であったことを証明しています。

素晴らしい感動をありがとうございました。

県駅伝大会

第1区: 2. 9 5km 3年 阿部 瑞輝
 第2区: 2. 7 5km 3年 萩原 昌人
 第3区: 2. 7 5km 3年 須田 峻
 第4区: 2. 7 5km 1年 外山 結
 第5区: 2. 7 5km 3年 星野 丈
 第6区: 2. 7 5km 3年 亀田 拓郎
 総合24位(参加50校中) 58' 32"

補員: 小池 優介、尾池 太一
 望月 碧人、田邊 悠成



11月10日(土)、渋川市総合公園陸上競技場及び周辺コースにて、第61回群馬県中学校駅伝競走大会が開催されました。沼田中学校男子チームは、沼田市代表として立派に完走しました。9月から駅伝練習を開始し2ヶ月以上に及ぶ努力の集大成といえます。本大会は関東大会、全国大会に繋がる大会です。また、会場にて応援をいただいております。その壁はまだ厚いようです。しかし、順位によって今までの努力がかすむことは決してありません。県大会の場で、沼田中学校のたすきを繋ぎきった6人のランナーに、そして、この日までともに練習に励んできた皆さんに、心からの賞賛と感謝の気持ちを贈りたいと思います。選手の皆さんありがとう!

県新人戦の結果

卓球部男子：団体3位（阿部 太一、阿部 史博、中澤 直輝、星野 玲央、吉野 哲太
（綿貫 智晃、高橋 翼、堀 翔来、坂田 瑞貴、内藤 篤志）
：個人3位（高橋 翼、県春季大会出場権獲得）
【県春季大会地域シード枠獲得】

卓球部女子：団体3位（堤 緋梨子、行方 紗羅、小林美緒奈、吉野 聖渚、中村 朱里
小林 瑞果、佐藤 璃音、岩田 響、西澤 優依、阿部 瑞希）
【県春季大会地域シード枠獲得】
：個人ベスト16【堤 緋梨子、県春季大会出場権獲得】

ソフト部：初戦惜敗

テニス部男子：団体2回戦惜敗、個人3回戦惜敗：星野 晴紀・北澤 知也組
：齊田 亮太・三浦 純太組

テニス部女子：団体2回戦惜敗、個人3回戦惜敗：小茂田花梨・猪瀬 七美組
個人3回戦惜敗：巻田あきの・須田 歩実組

バスケット部女子：2回戦惜敗

剣道部男子：団体2回戦惜敗 剣道部女子：個人初戦惜敗（横田 空）

柔道部男子：団体予選リーグ惜敗 柔道部女子：団体ベスト8

水泳部：団体総合5位
：50m 優勝（小林美乃莉）、100m 優勝（小林美乃莉）、200m 7位（諸田 菜摘）
200m 混~3位（小林美乃莉、山岸愛里沙、入澤 唯、諸田 菜摘）

11/12(月) 避難訓練(火災想定) の実施



11月12日(月)5校時、東校舎からの出火を想定した火災避難訓練を実施しました。中央消防署から、3名の消防士の方に来校いただき、初期消火、消防署への通報、避難誘導の観点で、職員の対応指導を観察・指導いただくとともに、生徒の避難時の観察及び消火訓練指導を行っていただき、消防士さんから、避難状況はおおむね良好との言葉をいただきました。ご承知のように新校舎建築のため学校の生活環境が大きく変わり、また工事の進捗状況によっても変化しています。生徒は実情を理解し遠回りとなる通路を日々登校下校しています。今回の避難訓練でも、春(地震想定)とも今までの火災想定避難路とも大きく変更して行いました。北校舎1Fに生徒が集中するため、玄関の他に2カ所出口を開放して実施しました。校庭までは体育館・武道場を周りテニスコート脇を通過して校庭に出ました。真面目に取り組めた人が多かったと思います。消防署の方からは、一般的留意事項の他に、「工事のためやむを得ないが、フェンス等があり見通しが悪い、死角が多い。緊急時の生徒確認に見落としがないように」と助言を受けました。次回の訓練では新校舎の南棟(校庭側)と中棟(中央校舎)が完成し生活が始まっています。そうした環境の変化と助言とを踏まえて、安全管理・指導に心掛けていきたいと思っています。



左 11/13(火) 木製支柱が立てられる

右 11/15(木) 教室らしさが見え始めた

沼中だより

〔平成24年度 第12号〕

平成24年12月3日(月)発行
沼田市立沼田中学校
電話：23-1116

PTA講演会 大成功!!!



11月29日(木)午後、講師に中村 文昭先生〔有限会社クロフネカンパニー代表取締役社長〕をお招きして、PTA講演会が盛大に実施されました。演題は「出会いを活かせば道は開ける」でした。

昨日は北海道、今日の夜には沖縄にいるというハードスケジュール、中村先生の忙しさとお話を聞きたいという要望のすごさに、まず度肝を抜かれました。教育現場の活性化にも強く関心を抱いておられ、積極的な講演会の他、北海道の地において不登校・不適應で悩む若者たちに対し、農業を通じて人間力を育むことにも尽力されていることもうかがいました。

出会いを生かす4つの鉄板ルール

- 1 返事は0.2秒 【あなたに対してNOはない！素直な心 0.2秒の返事で相手の心を掴め！】
- 2 頼まれ事は試され事 【人から頼まれ事をされたら、試されていると思って相手の予測を上回れ！】
- 3 出来ない理由を言わない 【大抵の事はできなかったのではなく、やらなかった結果！】
- 4 今できることをやる 【そのうちやる】は永遠にやらない とにかく探して動き出せ！】

実体験をもとにしたユーモラスで親しみやすい語り。「人が人に出会うということ」、「素直さの大切さ」、「学力と人間力の両立」、「本当の仕事とは(天命)」といった言葉と内容が、そして4つの鉄板ルールが、「八百屋さん、床屋さん、先生の授業、彼氏にお弁当を作るように」などの具体的な例とともに聴衆に伝わっていきます。「気付けば文やんワールド」にどっぷりとつかり、時間が瞬く間に過ぎていきました。多くの生徒、保護者、地域の方々、職員が、笑顔と元気、勇気と道しるべをいただきました。自分の中の「でもでも星人」とたたかいながら、がんばるぞ！！そんな思いをみんながもった瞬間でした。生徒それぞれの感想等の様子は、学年通信や学級便り等でご覧ください。有意義な出会いの場を与えてくださった、PTA 会長さんをはじめとするPTA 関係者の方々に深く感謝いたします。

沼田中・「人権週間」(12/3~12/7)の取組

《人権週間》 1948年12月10日の国際連合第3回総会において世界人権宣言が採択されたことを記念して、1949年に法務省と全国人権擁護委員連合会が12月10日を最終日とする1週間(12月4日-12月10日)を人権週間と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開している。

沼田中学校では、12/3(月)~12/7(金)を中核的な活動週間として位置付けて活動しています。12/5(月)には、全校集会において校長講話を行いました。



12月10日、来週の月曜日は「世界人権デー」となっています。そこで、本校でも今日から7日までの一週間を「人権週間」としています。では、「人権」とは何なのでしょう。皆さんの誰もが、「毎日、明るく、楽しく、元気に生活したい」、そして、「幸せな毎を送りたい」と思っていると思います。こうした「願いを実現する権利」を、法律で認めたものが「人権」なのです。では、お互いの人権(人が人として生きていくために、持っている当然の権利)、を認め合い、尊重し合いながら、充実した毎日

を送るためには、どうしたらよいのでしょうか。今日は、そのために必要な二つのこととお話します。

一つ目は、「人権感覚を磨く」ということです。人権感覚とは、「日常生活の中で、人権上問題のあるような出来事に接した際に、直感的に、その出来事はおかしいと思う感性」であり、「日常生活において人権への配慮をしながら行動しようとする心構えや姿勢」のことです。言い換えれば、「人権感覚を磨く」とは、「人からされていやだなあと思うことは、人にしないように、常に意識し、生活していく」ということになります。また、このことを突き詰めていくと、先週のPTA講演会で、中村文昭先生から教えていただいた、「人の喜ぶことを徹底して行う」という「人としての生き方」に繋がるのだと思います。

そして、二つ目は、「人権について学ぶ」ということです。これだけ科学技術が進歩している現在においても、なお、「いじめ」を始めとして、女性や子ども、高齢者や障害者、同和関係者、外国人、HIV感染者等に対する偏見や差別が、存在しているのが現実です。また、国際化や情報化、高齢化など、社会全体が大きく変化し、複雑さを増してきている現在、様々な人権問題について、しっかりと学び、正しい知識を身に付け、理解を深めておくことが、益々重要となってきています。今年度の人権週間は、現在、特に、大きな問題となっている「インターネット等による人権侵害」を取り上げ、映画を観たり、外部講師を招いて講演をお聞きしたりする予定になっています。

皆さんにとって「人権感覚を磨き」「人権についてしっかりと学ぶ」ことのできる一週間になることを願っています。

＊その他の取組また今後の取組

- ・若林生徒会長から人権の大切さを訴えるメッセージ(12/3)
- ・人権映画「あの空の向こうに」・講話(利根教育事務所:下田社会教育主事)(12/5)
- ・「人権標語作り」を通じた人権感覚の育成(学年・学級の計画)



ろくみ屋バザー!

*** 充実した1日 ***



11月30日(金)、特別支援学級6・7組によるバザーが開かれました。

バザーで売り出された落花生(揚げ、煎る、茹でる)やスイートポテト、さつまいもを加工した「ごまつけ揚げ、干しいも、いもようかん、さつまいもケーキ、さつまいもかりんとう)等は全て6・7組の生徒による手作り商品です。校舎改築のため従前の畑がなくなってしまった中、北校舎前の畑を活用して、落花生やサツマイモ

を育てることから始め、収穫、乾燥、商品化、お店構え、来客対応、代金の受け取り等、一連のキャリア教育の成果発表の場として、楽しい時間として活動することができました。本校の一人一人の子どもたちが、働く意義や喜びを、体験の中から感じ取れたようです。当日は、沼田北小・沼田東小・榛名養護学校沼田分校からも、多数の児童・保護者・小学校職員の参加や、6・7組保護者の方にも参加をいただき、有意義な交流や小中連携を図ることができました。沼中職員もバザーに足を運び、生徒と会話しながらバザーを楽しみました。ご協力ありがとうございました。

沼田中学校・生徒会本部役員選挙



選挙管理委員会からの立候補者報告

生徒会本部役員選挙が開始されました。11月26日公示日～29日〆切日までの期間に、男女あわせて9名の人が積極的に立候補してくれました。12/3(月)より、早給食を食べて、各教室に向いて選挙活動を行います。

- ・12月6日(木) 午後:立ち会い演説会
同日投票→開票
- ・12月7日(金)に選挙結果速報予定

沼中だより

〔平成24年度 第13号〕

平成24年12月14日(金)発行
沼田市立沼田中学校
電話：23-1116

子ども議会(11/17(土))より

質問事項：「森林文化都市における新木造校舎の役割」

沼田中学校3学年 久保瑛里佳

私たちの沼田中学校は、現在、新校舎建築の工事をしています。来年の3月までに前期の工事が、そして、再来年の3月には全ての工事が終わり、東校舎を除く全ての校舎が新しくなる予定です。新しい校舎は、中学校としては全国的にも珍しい「木造平屋建て」となるそうです。また、様々な技術が駆使され、明るく木の温もりが感じられる校舎となること、更に、地震に強い建物となると聞いています。残念ながら、私たち3年生は、新しく完成した校舎で学ぶことはできませんが、「新校舎の完成の日は、沼田中学校の新たなスタートの日である」と考え、生徒会を中心に、全校を挙げて「あいさつ運動」に取り組んだり、各部活動において日々の活動を充実させたりしてきました。



については、森林文化都市を宣言している本市にとって、沼田中学校の木造の新校舎がどのような役割を果たすのか、また、そこで学校生活を送る沼田中学校の生徒に何を期待するのか、考えをお聞かせください。

答弁：久保瑛里佳議員のご質問にお応え申し上げます。沼田中学校は、建築後50年が経過し、老朽化が著しいため、今回建て替えるもので、平成24年度、25年度の2カ年事業として実施するものです。構造は木造平屋建てで、面積は約4,300㎡、できるだけ地元産木材を使用し、皆さんが安全で快適な学校生活が遅れるよう配慮したところであります。今年、南校舎を解体し、そこに中棟と南棟を、来年は、北校舎を解体し北棟を建設する計画で、国が進める「エコスクールパイロット・モデル事業」の認定を受け、環境負荷の低減や自然との共生に配慮するとともに、太陽光発電施設を設置し、皆さんが環境問題について身近に感じてもらえるよう努めたところであります。また、耐震性や、災害時の避難場所などの防災拠点としての機能を有するとともに、一部LEDライトや、トイレ照明人感センサー、自動水洗による節水など、省エネ対策も行っております。ご質問の森林文化都市を宣言している本市にとって、沼田中学校の木造の新校舎がどのような役割を果たすのか、また、そこで学校生活を送る沼田中学校の生徒に何を期待するかについてであります。沼田市は、あらゆる生命の基盤である豊かな森林にかこまれたまちを誇りとし、人と自然が真にふれあう理想のまちを目指し、平成2年に「森林文化都市」を宣言しました。皆さんには、地域の自然や風土に育まれた木材を使用した校舎で学びながら、その木のぬくもりに触れ、ふるさと沼田の自然のすばらしさを感じてもらおうとともに、その校舎が、森林文化都市…沼田の象徴になってもらいたいと考えております。また、沼田市には豊かな自然と先人達が築いてきた価値ある歴史・文化があります。将来を担う皆さんには、そのすばらしい歴史・文化を学びながら、沼田中学校の教育目標である学力・心力・体力の向上を実現してほしいと思います。そして、その歴史・文化を継承し、さらに理想のまちを目指して次世代に引き継いでもらいたいと期待しております。今回の新校舎建設が、沼田中学校にとって、また、そこで学ぶ皆さんにとって、未来へのスタートとなるよう願っております。以上申し上げます。久保瑛里佳議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。

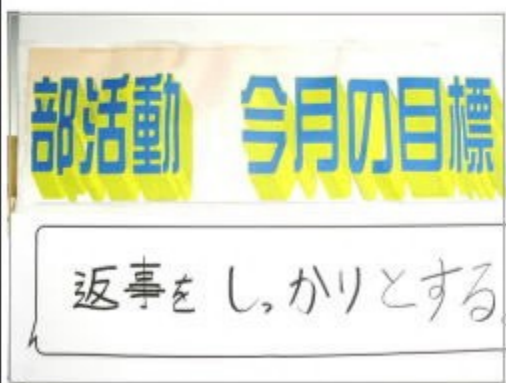
子ども議会(11/17(土))より

質問事項：「今後の部活動の在り方と市としての支援の展望」沼田中学校3学年 若林慶一郎

私は、中学校3年間、野球部で活動してきました。この3年間を振り返ると、厳しい練習も数多くありましたが、小さい頃から野球が好きだった私にとっては、とても充実した3年

間でした。とともに、本市においては、県大会や関東大会等で活躍する部も多く、部活動がとても盛んであると実感しました。私の家族は、私が中学校入学と同時に本市に引っ越してきましたが、以前住んでいた町と比べても本市の部活動はとても活発だと思います。ただ、部活動が盛んになればなるほど、練習試合や大会が多くなり、市外、そして県外に遠征に出かける回数も増えるためバス代などの輸送費等にお金がかかるのも現実です。

この点については、既に、市として予算措置をはじめ、色々と支援をいただいているところですが、今後の部活動の在り方や県で通用するような部活動にするための市としての支援の展望について、考えをお聞かせください。



答弁：ただいまの若林慶一郎議員のご質問にお答え申し上げます。まず、今後の部活動の在り方についてありますが、若林議員のように、好きな部活動で3年間、充実した活動が続けられることは、とても幸せなことだと思います。このような活動ができたのとともに活動する仲間、熱心に指導して下さる先生、学校によっては外部講師の方、そして、陰に日向に支えて下さる保護者の方々の多大なご支援があったからこそと思います。関係の方々に改めて感謝申し上げますとともに、これからもこのような環境が整えられるようご協力をお願いして

いきたいと思っております。部活動は、スポーツや文化に親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の育成を図るとともに、道徳教育の実践の場であるととらえています。このことを踏まえて、勝利至上主義に陥ることなく、心と体を鍛え、生徒の皆さんの健全育成につながるよう教育活動を推進してまいりたいと思っております。次に、県で通用するような部活動にするための市としての支援の展望についてありますが、技能だけに目を奪われることなく、素直な心と、自ら課題を見つけ粘り強く解決していこうとする能力や態度、そして基礎体力を身に付けていくことが何よりも大事で、結果として県でも通用することにつながると考えております。普段の学習や生活態度がすべてそこにつながることを踏まえ、部活動を実施するように各学校をお願いしていきたいと思っております。また、現在、市内の部活動が充実できるように沼田中学校体育連盟に補助したり、関東大会や全国大会への参加について補助したりしています。さらに、「沼田市スポーツエキスパート活用事業」により、学校の事情に応じて外部講師を派遣し、地域にいらっしゃる各運動の専門家の力をお借りして専門的スキルも高められるように支援しています。今後も部活動が充実し、生徒の皆さんが活躍できるようこれらの事業も推進していきたいと思っております。以上をもちまして、若林慶一郎議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。

人権標語の紹介

◎「インターネット等による人権侵害の学習」の後、作成しました。

- 1年1組：誰とでも 尊重し合える いい個性
- 1年2組：書き込みで すべての責任 自己負担
- 1年3組：国越えて 平和と人権 守りたい
- 1年4組：犯罪者 画面の向こうに ひそんでる
- 2年1組：誰とでも 仲良く接し いじめゼロ
- 2年2組：「いじめなし」 心を開く パスワード
- 2年3組：いつまでも 笑顔で過ごす 毎日へ
- 2年4組：自分がね 傷つく言葉は 言わないで
- 3年1組：傷ついた 心も書き込みも 削除不能
- 3年2組：ネットでの 軽い気持ちは 許されない
- 3年3組：ネットでは 軽い気持ちは 命とり
- 3年4組：考えて！ その書き込みは 必要ですか？
- 3年5組：気をつける 画面の向こうに 人はいる
- 特支6・7組：人に向かって 暴言を言うのは やめよう



◎ご家庭においても、パソコン、インターネット、携帯電話等、情報機器をお使いのことと思います。ご家族で使用の仕方について話し合ってみてください。

沼中だより

〔平成24年度 第14号〕

平成24年12月21日(金)発行
沼田市立沼田中学校
電話：23-1116

沼田中学校新校舎建築予定について

2学期の終業式を迎えました。本校の教育活動に対し、日ごろよりのご理解とご協力に感謝申し上げますとともに、3学期以降も引き続きのご支援を賜るようお願い申し上げます。

さて、学校評価アンケートにおいて「沼田中学校校舎の新築はどうなっているのか？分かる範囲、支障のない範囲で伝えてほしい」とのご意見を賜りました。

そこで、あくまでも予定及び簡略な内容にはなりますが、お知らせいたします。

なお、問い合わせにつきましては、学校側だけで回答できるものではありませんのでご容赦ください。

沼田中学校新校舎は、校庭側より南棟、中棟、北棟の3棟、平屋木造校舎になります。平成24年度は、3棟のうち校庭側の南棟、中棟の工事で、第1期工事となります（裏面の太枠で囲んだ部分の工事です）。工期日程全体は下の一覧のようになっています。A棟～D棟の名称区分けは、裏面の平面図を参照ください。

工 事	工 期
沼田中学校改築事業第1期 校舎A・C棟建設工事	平成24年6月15日～平成25年3月19日
沼田中学校改築事業第1期 校舎B・D棟建設工事	平成24年6月15日～平成25年3月19日
沼田中学校改築事業第1期 電気設備工事	平成24年6月 5日～平成25年3月25日
沼田中学校改築事業第1期 衛生設備工事	平成24年6月 5日～平成25年3月25日
沼田中学校改築事業第1期 空調設備工事	平成24年6月 5日～平成25年3月25日
沼田中学校改築事業第1期 倉庫・仮設校舎	平成24年5月16日～平成26年3月25日

上記のように、1期工事は、ほぼ3学期いっぱいのご予定となっています。そのため、新校舎への引っ越しの時期・方法等は、工事の進捗状況によって変化しますので、2学期末現在ではどのようにするか確定できていません。

その他に東校舎の改修も進められています。2F旧美術室が1F新美術室に、2F旧美術室は新PC室に改修されました。その他、窓ガラス等や外からの出入り口、暖房設備などの改修もありました。3F被服室、調理室、1F木工室はそのままです。なお、東校舎2F理科室は、H26年度3月に新PC室に改修され、理科室1・2は新校舎北棟に並んで2室できる予定です。

体育館・武道場は工事対象ではありません。ただし剣道場は、3・11東日本大地震の際、天井が落下したため、H24.12.3～H25.1.11の期間で補修工事を行っています。

仮設校舎1は、保健室・用務員室・相談室・事務室・校長室・会議室があり、1期工事終了後に、新校舎へ引っ越します（引っ越し後建物もなくなります）。仮設校舎2（音楽室・図書室・多目的室）は、2期工事終了後に引っ越しますので、H25年度中は仮設校舎のままで使用します。

北校舎については、現在、全校生徒の教室、職員室、北理科室があります。1期工事終了後、引っ越しを経て、新校舎南棟と中棟に移動をします。ただし、北校舎はおおよそ6月くらいまで建物としては残ります。そのため、H25年度当初は、北理科室等何らかの教育活動に使用することもあります。

新校舎南棟A：事務室、保健室、相談室、会議室、
校長室、職員室、印刷室、用務員室

新校舎南棟B：放送室、少人数教室、普通教室1～4

新校舎中棟C：少人数教室、普通教室7～10

新校舎中棟D：少人数教室、普通教室11～14

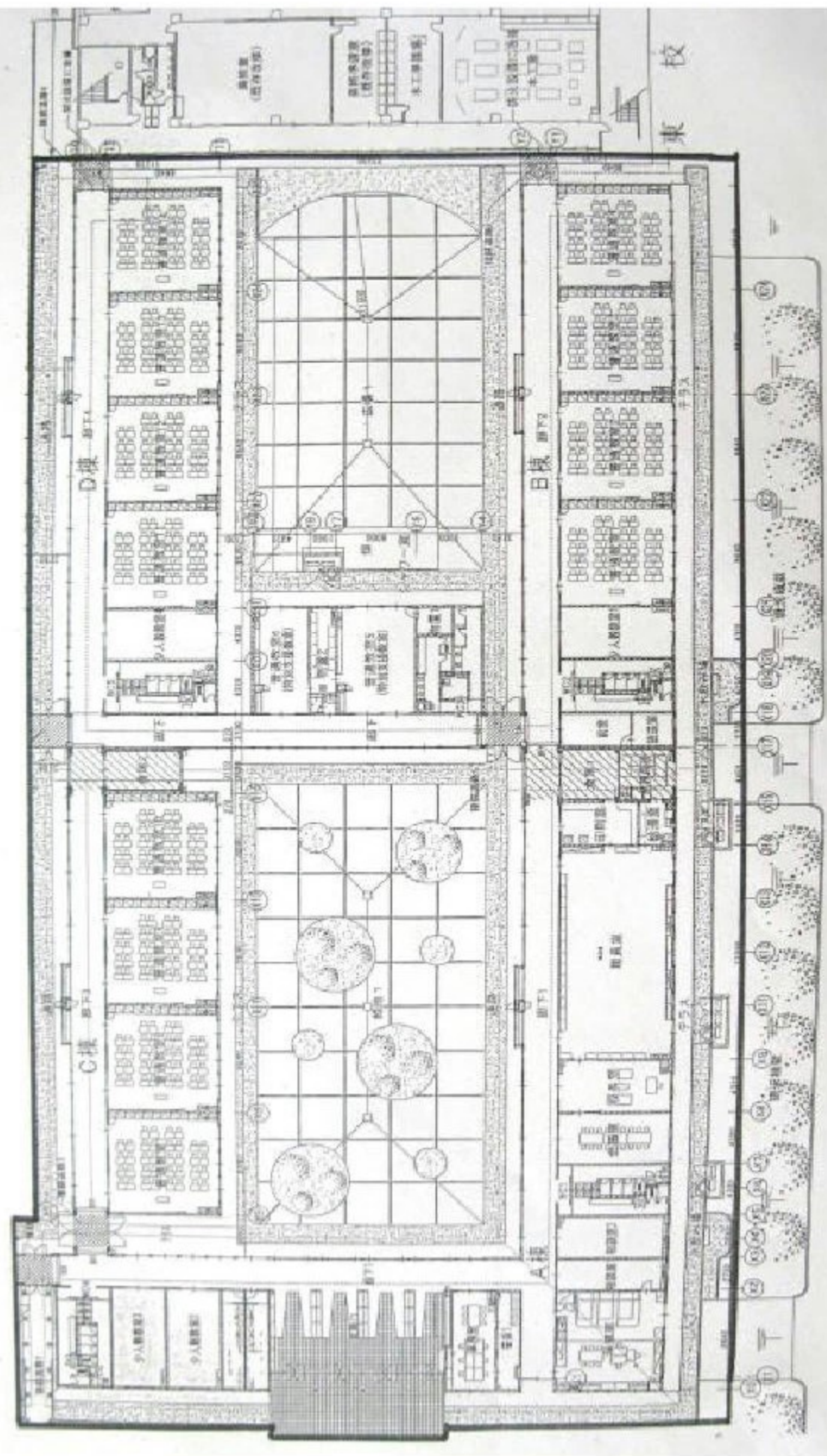
普通教室5、6（特別支援学級教室）

【右写真：撮影 12/13 北校舎3Fより校庭に向かって】



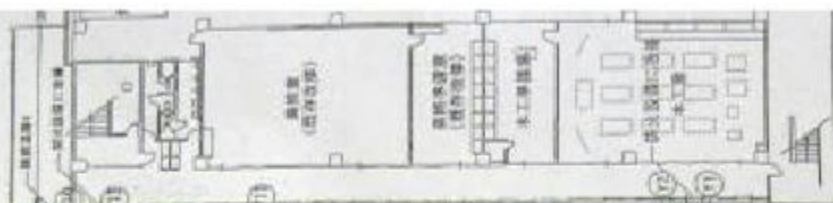
現北校舎

仮設校舎



校庭

東校



沼中だより

〔平成24年度 第15号〕

平成25年 1月8日(火)発行
沼田市立沼田中学校
電話：23-1116

第3学期始業式：校長講話より お互いの『発憤力』を磨き、高め合う一年を念じて



「一年の計は元旦にあり」という言葉のように、皆さんも、新しい年を迎えるに当たり、「今年はこんな一年にしよう」「こんなことに挑戦してみよう」と、今年一年の目標や抱負を新たにしたことと思います。先程も、各学年の代表生徒が、力強く「今年の抱負」を述べてくれました。私も、いくつか目標を立てました。その一つを紹介したいと思います。それは、『発憤力を磨き、高める一年としたい』というものです。「発憤」は、「発奮」とも書きますが、「あることに刺激を受けて気持ちを奮いたたせること」「やる気を起こすこと」という意味で使われています。

一昨日の日曜日、「八重の桜」というNHK大河ドラマが新たに始まりました。綾瀬はるかさんが演じる主人公「八重」は、会津藩士の娘として生まれ、後に「平和の使い」と「上毛かるた」で謳われている新島襄の奥さんとなる女性で、「幕末のジャンヌダルク」あるいは「日本のナイチンゲール」とも呼ばれています。

このドラマは、「明治維新」という、世の中が大きく変わろうとする、日本の歴史の中でも最も混乱の時代に、外国から日本を守り、よりよい日本を造ろうと「発奮」し、自らの命をかけて行動する人々の姿や、八重の生きざまを通して、「東日本大震災」後の復興を支援しようという意図で作られたのだそうです。

ところで、このドラマの中で、「小栗旬」という俳優が、吉田寅次郎(吉田松陰)という人物を演じています。松陰は、黒船来航に衝撃を受け、海外へ船で渡ろうとするのですが、失敗し、その罰として故郷である現在の山口県萩市の自宅に閉じ込められてしまいます。しかし、彼は、決してめげることなく、若き長州藩士たちに学問を教えるために、「松下村塾」という塾を開きます。松陰が、塾生たちに直接指導できたのは、わずか二年足らずでしたが、そこで、学んだ若者たちは、やがて「尊王攘夷」を掲げて京都で活動したり、明治維新で新政府に関ったりするなど、日本全体を動かすような活躍をすることになります。塾生の中には、久坂玄瑞、高杉晋作、伊藤博文、山縣有朋など有名な人もいますが、坂本竜馬のように間接的に影響を受けた多くの若者も、色々な分野で歴史に名前を残すような活躍をしました。ただ、これほど影響力や指導力のある吉田松陰にして、何度指導してもよくならない、少しも成長しない塾生が三人いたそうです。名前を大野音三郎、市之進、溝三郎と言いますが、この三人は、結局、歴史に名前を残すことなく、行方が分からなくなってしまいます。

では、なぜ、この三人は、吉田松陰の教えを直接受けたにもかかわらず、自らの力を伸ばし、成長することができなかったのでしょうか。実は、この三人には共通する点がありました。それは、最初に示した「発憤力」がないということでした。物事に素直に感動し、美しいものを美しいと、素晴らしいことを素晴らしいと思う心、また、この人のような生き方をしたいと誰かに憧れる気持ちや、もっともっと自分を磨いていきたいという向上心、間違っていることに対して憤りを感じる心などがなかったのです。

このことについて、二宮尊徳(金次郎)も「太陽の徳、広大なりといえども、芽を出さんとする念慮、育たんとする気力なきものは仕方なし」(太陽がどんなに力を持っていても、芽を出そうとする強い気持ちや、大きく成長しようとする意気込みがなければ、どうにもならない)と言っています。

平成25年、この一年が、皆さんにとって、実り多く、そして、大きく成長できる一年とするために、「色々なことに刺激を受けて気持ちを奮いたたせ、やる気を起こす力」、「発憤力」を大いに磨き、お互いに高め合える一年としたい、そう念じながら3学期始業式の講話といたします。

3学期それぞれの決意 始業式では、各学年の代表が3学期・新年の抱負を述べました。以下に紹介致します（一部省略して紹介）。



1年生代表 (1-3若林和志)：新年を迎え3学期が始まりました。3学期は1年生としてのまとめの学期です。また、2年生になるためのステップの学期です。2年生の勉強やスポーツは1年生で学んだことを活用しなければなりません。ですから、この3学期に基礎的なことをまとめて、2年生になれる力を付けたいと思います。また、学年全体の絆をもっと深めていければよいと思います。3学期は学校に来る日数も少ないですが、1日1日を大切に、絆を深められることを積極的に探して過ごしていきたいと思っています。



2年生代表 (2-4桑原美翔)：3学期は最高学年である3年生に向けての準備期間であると思います。部活でも私たちが中心となってあつという間に半年近く過ぎました。引退を迎えた時に悔いを残さぬように、この冬の厳しい時期こそ一人一人がしっかりと練習に励み、来年度につなげていきたいと思っています。また、人生の大きな分かれ道である受験も一年後に控えています。絶対失敗できないことなので、3年生になって慌てないように勉強もがんばり、沼中のよき伝統を引き継ぎ、下級生の見本となるように、高く強い気持ちをつづけていきたいと思っています。



3年生代表 (3-4本多拓斗)：私たち3年生にとって、この3学期はとても大切な学期です。それは私たちの未来につながる受験があるからです。1、2年生は1年間のまとめですが、3年生は中学校3年間で学んだことの全てを存分に発揮して合格しなければなりません。そのためには、落ち着いた雰囲気ですべてを生活するべきです。はじめの悪いことをしていたら、志望校合格は厳しくなりますし、これから先、社会に出た際も通用しないと、私は考えます。希望校に合格できるように、私たち3年生一人一人がしっかりとした自覚をもって生活し、勉強をがんばりたいと思います。

新春 校内書き初め大会 ～思いを書き初めに込めて～

1/8の午後は、全校で「校内書き初め大会」が行われました。

「心静かに書き初めをすることにより、年頭における決意と希望を新たにすること」を主なねらいに全員で取り組みました。新年にあたり、一年の抱負や目標の設定や決意を新たにすることは大切なことです。その象徴が日本古来からの書き初めといえるでしょう。毛筆の特徴を確かめながら、筆脈・バランス・字形等に配慮して美しい字を書く。さらには、日本の文化的行事に身を置くことで、そのよさや大切さを体験を通じて感得することも大きなねらいといえると思います。日常生活で毛筆を使うことが少なくなった昨今、筆で字を書くことによって、こうした日本古来の文化や精神を再認識し、また、沼田中学校全体が新春の喜びに触れるとともに、新たな学校生活がスタートできることを強く願っています。

3年「無限の可能性」「創造する喜び」「感動を大切に」



2年「自然の神秘」「いつも笑顔」「信念を貫く」



1年「不言実行」「清新の気」



沼中だより

〔平成25年度 第16号〕

平成25年 2月20日(水)発行

沼田市立沼田中学校

電話：23-1116

学校評議員会の開催 2/19(火)

学校評価アンケート②のご協力に感謝いたします。

いただいたアンケートの集計・分析を行い、改善方策等を検討していきます。また、本年度第2回学校評議員会でアンケートの集計・分析資料を基に学校評議員会で協議をしていただきました。評価の欄は学校及び評議員（学校関係者）双方の判断を総合しました。

保＝保護者、生＝生徒、職＝職員、数値は4段階のAとBの合計%（全校）、

評価＝A B C Dの4段階、コメント欄は会議で多く意見が出されたところ

対象	項目	保	生	職	評価	会議で出された意見・感想、学校の判断等	
保護者と連携	保護者への情報提供	89	88	A		・便りはよく出されている。便りを確実に家庭まで届ける指導が重要(家庭・学校)	
	連携の関係づくり	89	80	A			
	保護者への対応	78	88	A			
確かな学力	わかる授業	64	80	92	A	・教科によってとらえ方が違うので教科別の調査を工夫してはどうか。・授業という総体という評価も重要。・「わかる」と「満足感」との開きを課題として取り組む。	
	基礎・基本の定着	62	66	80	B		
	評価	86	65	92	B		
	学習習慣	61	64	52	B	・2年生の受験用対峙を使った指導は家庭学習につながっている	
		生徒は、授業が分かるといっていますか	62	63	92	B	
豊かな心	あいさつ・言葉遣い	・すすんで挨拶をする生徒が育っていますか	87	84	76	B	
		・時と場所・相手に応じた適切な言葉遣いのできる生徒が育っていますか	87	87	76	B	
	いじめのない温かな人間関係	・生徒は楽しく学校に通っていますか	89	79	100	B	・地域住民の観点としては、あいさつやいじめのことが気になる(いじめを含めた関連指導が2事例あった。今後もこのようなことのないように指導を継続する)。民生児童委員からの協力が必要な場合は遠慮なく連絡してほしい。
		・いじめのないがっこうづくりのために取り組んでいますか	79	73	84	B	
健康・体力	基本的生活習慣(家庭教育)	・相手の立場に立って物事を考えることのできる生徒が育っていますか	88	87	80	A	
		・生徒は毎日朝食をとって登校していますか	94	93	92	A	・食育の効果が出ていると感じる。
		・生徒は十分な睡眠をとって生活していますか	79	68	72	B	

	体カづくり	・健康で体力のある体をつくろうとする生徒が育っていますか	75	75	84	B	・マラソン(遅くとも最後まで走る姿)や運動会(ダンス)などよくがんばっている。
地域安全策		・学校・家庭・地域は連携して、交通安全や指導や通学路の点検・コントロールを行っていますか	88	80	80	A	
進路・生き方	夢や希望	・自らの将来の夢や希望について考えられる生徒が育っていますか	76	82	92	A	・学年があがるごとに気持ちに変化していく。保護者会でも伝えてもらっている。
		・親子で生徒の進路について話し合えるよう家庭への働きかけを行っていますか	88	82	76	A	

※アンケート結果・分析・学校関係者のご意見等を踏まえ、

「(保護者)自分の子どもを通わせたい学校」
「(教員)沼中に勤めたいと思う学校」
「(地域)応援したいと思う学校」 } の実現を目指して今後も努力します。

○学校評議員会では、上記の他に、進路状況、各種競技大会・文化活動、小中の連携、新校舎、次年度評議員会日程等が話し合われました。保護者・評議委員の皆様、ありがとうございました。

地域のお力を借りて



2月13日より、2年生の家庭科の授業で、地域のボランティアのご協力をいただき、「だんご汁」の調理実習を行いました。当日は、7～8名のボランティアの方に来校いただき、各班に一人付いていただきました。「だんご汁」(利根沼田の郷土料理)をつくることを通して地域文化に関心を高めたり、地域の方が授業づくりに協力いただけることへの感謝の気持ちをもてたり、みんなで作る楽しさの中、家庭科のねらいを達成できたりと、実り多き時間とすることができました。ボランティアの皆さんありがとうございました。

新入生説明会

1年生からの手紙を読む6年生



新本部役員の説明



2月15日(金)の午後に、平成25年度沼田中学校に入学予定の6年生と保護者を対象にした新入生説明会が開かれました。6年生は、4班に分かれて上級生の授業の様子や施設等を参観しました。また、この時間帯に、保護者の方々は多目的室において、校長からの学校説明(新校舎関連、目指す生徒像等)を聞いていただきました。

その後、児童・保護者ともに体育館に集合し、沼中の概要説明、新生徒会本部役員による「沼田中学校の生活や約束事」の説明、入学式連絡等を行いました。現在の予定では、新入生の人数は、通常学級134名(4クラス)、特別支援学級3名(6組・7組)、合計137名(当日資料とは人数が変わっています)です。雪が降り体育館も寒かったのですが、とても元気で、聞く姿勢も返事や挨拶もとても立派でした。4月がとても楽しみです。